共同活動へのアルバイト求人サイトの活用事例

「農道の砂利補修」で人材を募集

【仕事の内容】

農道の砂利が不足するところにスコップで砂利を補充します。

【作業時間】13時～15時

【募集人数】３人（応募人数４人）

【募集のスケジュール】
・活動日の１か月半前くらいに募集を掲載。
・２週間ほどで募集人数に達したため３人を採用。

【懸念事項】
・求人サイトで募集したところで、人が集まるのだろうか。

【工夫した点】
・作業写真を掲載して、作業状況を想像しやすいようにした。
・早めの募集、早めの採用を心掛けた。
・当日は、２班体制で求職者と共に作業を実施した。

（活動組織）

人が集まるか不安だったが、マッチングがうまくいき、人が来てくれたことがよかったです。
外部の方に作業に出てもらうと、組織にも刺激になるため、今後も活用したいと思いました。

（求職者）

自分でもできる仕事なので、また是非参加したいと思いました。

「田んぼの水路の継ぎ目補修」で人材を募集

【仕事の内容】

田んぼの水路の継ぎ目補修

（マスキングテープ貼り、プライマー塗布、コーキング材注入均しなど）

【作業時間】10時から17時

【募集人数】３人（応募人数15人）

【募集のスケジュール】
・活動日の１か月前くらいに募集を掲載。
・１週間ほどで募集人数に達したため３人を採用。

【懸念事項】
・共同活動とアルバイトとの意識の違い。

【工夫した点】
・応募者にしっかり対応できる体制を特別つくり、事務局主体のメンバーで作業を行った。
・作業場所については、トイレを借用する公共施設が見える場所を選定した。

（活動組織）

すぐに作業に慣れて、皆さん丁寧に仕上げてくれました。

（求職者）

求職者にもいろいろな考えの人がいる。
自分の都合のいい時間、興味のある仕事に応募します。
水路の継ぎ目補修は初めて見る仕事内容だったため応募しました。